

暮らしの瓦版

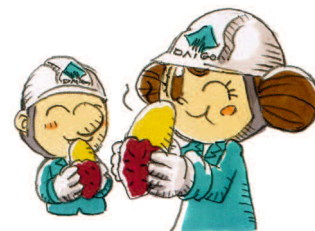
2022年
11月号

(通算第289号)

～ 11月《霜月しもつき》～

3日 文化の日
7日 立冬
12日 鬼子母神
14日 お十夜
15日 七五三

17日 将棋の日
20日 毛皮の日
22日 いい夫婦の日
23日 勤労感謝の日
30日 カメラの日



おかげさまで24年

早いもので、暮らしの瓦版は今回で、
創刊（1998年11月）から24年にな
ります。この間、皆様からの応援に励
まされながらやって参りました。今後も
社員一同、一生懸命頑張りますので、引
き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申
し上げます。

霜月（しもつき）

11月は旧暦で「霜月」と呼びます。
その由来は、「霜降り月」が省略されて
「霜月」になったという説が有力とされ
ています。霜月は新暦で12月に相当す
るので、当時のその時期には霜が降りて
いたと考えられます。

他には、満ちた数字である十を上月と
して、それに対する下月（しもつき）と
いう名があてられたという説もありま
す。また、その年の収穫を感謝するとい
う意味を持つ「食物月（をしものつき）」
が省略されたという説もあります。

秋の七草

普段よく耳にするのは春の七草ですが、
秋にも七草があります。万葉集巻八秋雑
歌にある山上憶良の詩が由来と言われ
ています。

「秋の野に 咲きたる花を 指折り か
き数ふれば 七種の花 萩の花 尾花
葛花 撫子の花 女郎花（おみなえし）
また藤袴 朝貌（あさがお）の花」

この詩で挙げられた七種が秋の七草と
呼ばれるようになりました。ここでいう
朝貌とは、私たちがイメージする朝顔の
ことではなく、桔梗だとされることが多
いそうです。

春の七草と同様、秋の七草にも薬効が
あるものが多いため、漢方の生薬として
使われることもあります。主としては
目で見て楽しむものとされています。

秋を彩ってくれる七種の草花を意識し
てみると、視覚でも秋を楽しむことが出
来ると思います。

皆既月食

11月8日に皆既月食が見られるそうです。皆既月食とは、太陽、地球、月が並ぶことにより、月が地球の影に入り、欠けたり、見えなくなる現象です。

地球の影には「本影（太陽光がほぼさえぎられた濃い影）」と「半影（本影を取り囲む薄い影）」の2種類があり、月がどちらの影に入り込むかによって、月の呼び方が変わります。

月が半影に入った状態を半影食と呼びます。半影は薄い影のため、月が入っても欠けているかどうか見た目ではわかりにくいそうです。

月が本影に入った状態を本影食といいます。本影は濃いため、月が入るとはっきりと欠けて見えます。一般的に月食というと本影食のことを指します。

食欲の秋

秋になるとよく聞く言葉かと思えます。なぜ食欲の秋と言われるのかというと、秋は稲や栗、さつまいもなどの作物が最も豊かになる時期で、昔、これらの作物は秋にしか食べることができなかったためと言われています。

また、人間は日光を浴びる時間が少なくなると、セロトニンと呼ばれるホルモンの分泌が少なくなります。セロトニンとは「幸せホルモン」とも呼ばれており、幸せを感じやすくする働きや、食欲を抑える働きがあります。秋は日照時間が短くなるため、食欲が増すとも言われています。

食欲だけでなく、読書の秋・スポーツの秋とも言われます。旬の食物を食べながら、本を読んだり、気持ち良く汗をかいた後に美味しいものを食べたりすると、年々短くなっていると言われる秋も堪能することができると思います。

シロアリの生態

シロアリは暖かくなってくると活動し始めるではありません。一年中休まず活動し続けているのです。

ヤマトシロアリは気温が6℃から30℃くらいが活動可能な気温とされています。マイナスの気温になっても死ぬわけではありません。しかも冬場は高温多湿な場所を求めて移動します。気候が暖かくなると羽アリが出てきます。これは結婚飛行といい、この時にシロアリが家にいることに気付くことが多いようです。

発見したらすぐ対処する必要がありますが、冬場であればシロアリの動きも鈍くなるため、一斉駆除も簡単にになり、逃げられる可能性も低くなるようです。



ブログ記事紹介

◎フランス落とし

「フランス落とし」という建築用語をご存じですか？建具が開かないように、金具を下におろして固定するものです。語源はフランス窓に由来しているようですが、フランス窓の語源はさだかではないようです。

工事部 高田誠

ブログ記事は毎日更新！！



(9月29日掲載記事)



弊社の11月の定休日は次の通りです。

3日(木)

6日(日)

9日(水)

20日(日)

23日(水)



ご不便、ご迷惑をお掛けするかと思いますが、宜しくお願い致します。

漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

① 双壁

② 和睦

③ 蜂起

④ 肅然

⑤ 旦夕

⑥ 剥製

⑦ 拝謁

⑧ 変貌

神楽

秋にはお祭りを行うことが多いと思います。神社においても、神楽という歌や舞を踊る神事が行われます。神楽殿が神社にある場合、その建物で行われることが多いです。

神楽という儀式は、平安時代中頃に様式が完成されていたようです。神楽歌と呼ばれる歌も約90首存在しています。

語源は、「神座(かむくら・かみくら)」から転じたとされています。神座には「神の宿るところ」・「招魂や鎮魂を行う場所」という意味があります。神座に神を降臨し、巫女が人々の穢れを祓い、神懸かりして人々と交流します。その際の歌舞を神楽と呼ぶようになったという説があります。

神楽の起源は、古事記・日本書紀に記載のある岩戸隠れの段(天照大神が天岩戸に引き籠ったという神話)でアメノウズメが神懸かりして舞った舞とされます。

秋の雲

秋に見られる雲として、ひつじ雲、うろこ雲、いわし雲などがあります。それぞれ、羊に似ていたり、魚の鱗のように見えたり、イワシの群れに見えることから付けられた俗称です。ひつじ雲は「高積雲」、うろこ雲といわし雲は「巻積雲」が正式な名前のようです。

て「うろこ雲」「いわし雲」と呼び分けられています。「さば雲」と呼ばれる雲も、巻積雲のことで、サバの背にある模様に似た波状の雲を指しています。高積雲と巻積雲の決定的な違いは、雲が発生する高さにあります。高積雲は高度2〜7kmの中層に発生し、巻積雲は高度5〜13kmの上層に発生します。そのため、地上に近い高積雲は、一つ一つの塊が大きく見え、地上から遠くにある巻積雲は、一つ一つの塊が小さく見えます。

暮らしの雑学・豆知識



～ガムの効果～

スポーツ選手がガムを噛んで試合に出ている姿を目にしますね。これには体のコンディションを良くしたり、パフォーマンスの向上といった効果があるようです。

具体的には、①噛むことで脳に刺激を与え集中力を高める、②ストレスホルモンの一種コルチゾールの分泌が抑えられ緊張をやわらげられる、③噛むことで唾液が分泌され口内の乾燥を防ぐ、④ガムがあることで歯を食いしばったときに歯の負担軽減にもなる、ということです。他にも虫歯予防・美容効果・がんや生活習慣病の予防などさまざまあるようです。

漢字読めますか？ 解答

- ① そうへき(双壁)
甲乙がつけられないほどにすぐれている二つのもの。
- ② わぼく(和睦)
争いをやめて仲直りすること。
- ③ ほうき(蜂起)
多くの者が一斉に暴動をおこすこと。
- ④ しゅくぜん(肅然)
静かで行儀正しいさま。
- ⑤ たんせき(旦夕)
朝と晩。つねづね。
- ⑥ はくせい(剥製)
動物標本の一種。
- ⑦ はいえつ(拝謁)
身分の高い人に面会すること。
- ⑧ へんぼう(変貌)
姿やようすが変わる。

＜発行＞ 次回発行予定 11/19(土)

住まいの事なら
何でもご相談ください！



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406

求人募集!!

営業職・現場監督
事務職(パート)

詳しくは下記までご連絡
ください。ご連絡お待ち
しております。
0274-67-2721
(担当：前原)

